10月30日のきゅうしょくの本

（さんまのひつまぶし）

落語絵本『めぐろのさんま』
作：川端　誠
出版社：クレヨンハウス

目黒の農家で食べた塩焼きさんまの“庶民の味”が、どうしても忘れられないとのさま。ある日、さんまを再び食べるチャンスを得るのですが…？

「目黒のさんま」は、有名な“古典落語”の演目です。本来身ぶり手ぶりと話し方だけで笑いをさそう落語の世界を、テンポのよい言葉と表情豊かな絵で、見事に再現してくれている絵本シリーズです。

とのさまが食べたくて食べたくて仕方がなかった脂ののったさんまを、給食では「ひつまぶし」にしていただきます。

令和５年度　西東京市立保谷第一小学校